



医療法人社団 如水会 広報誌 今村病院の理念：全ての人に「健康」という幸せを提供しつづける。

# 如水

Josui

VOL.5

2011年8月

## 目次

新任スタッフ紹介、インフォメーション①/リハビリ研究会	1
インフォメーション②③/制服が変わりました。他	2
【特集】神経内科の紹介	3、4
第4回健康教室のご報告、第5回健康教室のお知らせ	5
お世話になっている医療機関/いぬお病院	6
外来診療予定表、編集後記	7



医療法人社団 如水会  
今村病院



<http://www.josuikai.or.jp/>  
Email [info@josuikai.or.jp](mailto:info@josuikai.or.jp)

# NEW STAFF

## 新任スタッフ紹介



### 整形外科医師

まえだ しずお  
前田 鎮男

長崎大学を卒業してからいくつかの病院で、低侵襲の肩関節の鏡視下手術や人工肩関節、人工膝関節、人工股関節、腰椎、骨折等の手術を2600例以上執刀して参りました。また、手術を行わない方法も同時に積極的に行ってきました。

そして、感染対策にも力を入れ、術感染に関して、低い感染率を保っています。以前、現在の広州中医薬大学(中国)で中国の漢方や針の資格をとり、数多くの漢方診療と針治療(針は1万数千例)をしました。

今後も可能な限り、整形外科の総合的医療を進めていきたいと思っています。

- 資格
- ◆日本整形外科専門医
  - ◆日本整形外科学会認定リウマチ医
  - ◆日本整形外科学会認定スポーツ医
  - ◆日本整形外科学会認定リハビリテーション医
  - ◆ICD(感染管理医師)
  - ◆抗菌化学療法学会認定医

- 所属学会
- ◆日本整形外科学会
  - ◆日本肩関節学会
  - ◆日本肘関節学会
  - ◆日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会(JOSKAS)
  - ◆西日本整形災害学会
  - ◆日本抗菌化学療法学会



### 看護部長 看護部

いまにし きょうこ  
今西 恭子

6月18日より看護部長に就任しました。今西恭子です。今回、看護部理念を「私達は、さわやかな笑顔で1人ひとりを大切にし、納得いただける安全で安心できる看護を提供いたします。」としました。

より良い看護を提供するためには、専門職としての「知識」「技術」そして、私達が関わる人々へ寄り添う「思いやる心」「態度」が大切と考えます。看護師としての倫理、人間性を育むための教育サポート、働きやすい職場環境づくり、コミュニケーションの向上、チーム医療の推進を図りたいと思います。

今までの良い部分はKeepし、さらに目標に向かってUpする。地域住民のみならず、利用される方々、職員にとっても魅力ある病院を目指すチームの1人として頑張りますので、よろしくお願いいたします。

- 資格
- ◆看護師・保健師

- 所属学会
- ◆日本脳神経看護研究会
  - ◆日本褥瘡学会
  - ◆日本静脈経腸栄養学会

## 平成23年度活動予定 INFORMATION ①

### 今村病院 リハビリテーション研究会【外部向け】



今村病院リハビリテーション研究会では、定期的に整形外科や脳血管障害のリハビリ分野で活躍されている方を講師に招き、研修会を開催しております。毎回、県内外から参加して頂く多くのリハビリテーション従事者とともに、患者様のために知識・技術の習得に励んでおります。

◆日時 平成23年8月20日(土)・21日(日)  
テーマ：『適応歩行』  
講師：林 克樹 先生 (IBITA認定基礎講習会インストラクター、誠愛リハ病院 OT)

◆日時 平成23年10月30日(日)  
テーマ：『骨格筋の基礎構造と機能』  
講師：山崎 敦 先生 (文京学院大学)

◆日時 平成23年12月17日(土)・18日(日)  
テーマ：『失調症患者に対する評価・治療(予定)』  
講師：日浦 伸佑 先生 (IBITA認定基礎講習会インストラクター、森之宮病院 OT)

◆日時 平成24年2月18日(土)・19日(日)  
テーマ：『ADLのためのヒューマンムーブメント講習会』  
講師：小野 剛 先生 (文京学院大学)

## INFORMATION インフォメーション

### INFORMATION ②

#### 制服が新しく変わりました!!



今回、制服を新しく変えた理由ですが、患者さまより「スタッフはみな同じ制服で、聞きたいことを誰に聞いていいのかわからない。」とのご意見をいただきました。

そこで、職種ごとに制服の種類を変更することを思い立ちました。

最近「白衣」ひとつにしても様々なデザインがあり、印象や機能性を考慮し選びました。

患者さんにとってわかりやすく、親しみやすい制服になりましたか?

### INFORMATION ③

#### 職員向け研修会を開催しました。

◆題名 『AEDについて』(自動体外式除細動器)

◆講師 フクダ電子(株) 樋口 典史 氏

◆日時 平成23年7月14日(木)

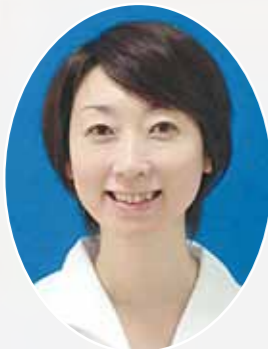
今回は院内のみならず、院外でも接する機会がある「AED」についての研修会を行いました。

講義では、基礎的内容を学んだ後は、実際にAEDを人形に取り付け、作動させました。

参加者は、看護師以外の職員も積極的に参加しました。私たちにとって、AEDとは日常生活の中で身近なものとなり、今後ますます重要性を高めていくものと実感しました。

今回の研修で得た知識を、いざというときに、役立ててほしいと感じました。





担当医

やました あきこ  
山下 明子

専門分野：内科一般、神経内科

●日本内科学会認定医 ●日本神経学会認定神経内科専門医  
●日本人間ドック学会専門医 ●American Academy of Neurology 会員

平成11年川崎医科大学卒業後、同大学総合診療部で研修を行いました。その後福岡大学医学部で神経内科の診療と研究に携わりました。平成17年からは米国メイヨークリニックで研究を行い、パーキンソン病に関する研究で国際学会の賞を頂きました。平成19年3月から当院に勤務しています。

佐賀県には神経内科医がまだまだ不足しています。今後、地域のみなさんのお役に立てるよう、さらに知識と技術を磨いて参ります。



神経内科について



よく神経内科はわかりにくいといわれますが、神経内科は脳や脊髄、神経、筋肉の病気をみる内科です。科の名称が紛らわしいためと思いますが、特に間違

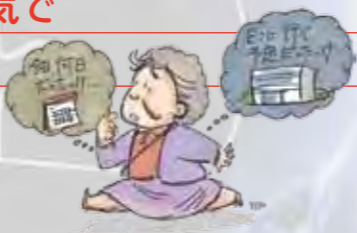
えられやすいのが精神科、精神神経科、神経科、心療内科などです。これらの科と神経内科とは診療する分野が異なります。

神経内科で扱う病気にはこのようなものがあります

- 頭痛
- 脳卒中
- パーキンソン病
- アルツハイマー病などの認知症
- てんかん
- 糖尿病性神経障害などの末梢神経障害
- ギランバレー症候群
- むずむず脚症候群
- 筋萎縮性側索硬化症 など

神経内科の病気によくある症状

- 頭の痛み
- 物忘れ
- めまい
- 手足が勝手に動いてしまう、ふるえる
- うまく力が入らない
- 歩きにくい
- むせる
- ろれつが回らない
- ひきつけ、けいれん
- ものが二重に見える
- 意識障害 など



物忘れ外来では、初診時に問診と簡易認知機能検査を行い、必要な脳画像検査や血液検査を計画し症状が年齢によるものなのか、病気によるものなのかどうかを診断致します。そして、診断結果に応じた治療や対応を致します。診断後は、症状に合わせて認知症の進行予防のアドバイスをし、必要があれば内服薬を処方したり、非薬物療法を取り入れたりします。

また今村病院では、介護の相談に応じ、認知症の症状にあわせて専門スタッフが介護サービスや施設をご紹介します。

物忘れ外来

こんな症状を感じていたらご相談ください

- 物の名前が思い出せない。
- 置き忘れやしまい忘れがある。
- 財布などの大事なものを失くすようになった

また、ご家族のこんな症状にお気づきの方も受診してください。

- 時間や場所の感覚が不確かになってきた。
- 何度も同じことを言ったり、聞いたりする。
- 慣れた場所で道に迷った。
- 薬の管理ができなくなった。
- 以前好きだったことや、趣味に対して興味がなくなった。
- 鍋を焦がしたり、水道の閉め忘れが目立つようになった。
- 以前より怒りやすくなった。
- 携帯電話や物を盗まれたとって騒ぐことがある。



MEMO

片頭痛

片頭痛発作は通常片側の拍動性頭痛が特徴です。治療薬には片頭痛の特効薬ともいべきトリプタン系薬剤があり、その中でも即効性のある点鼻薬や持続時間の長いものがあります。

軽症であれば鎮痛剤が有効ですが、中等症以上の片頭痛がある方はトリプタン系薬剤を第一選択するのがよいでしょう。ただし、月に10回以上の頭痛がある方は予防薬の投与が有効です。頭痛も病気の一つです。我慢せずに専門医の診察をうけましょう。

睡眠時無呼吸症候群

いびきを指摘される方や、昼間眠気が強い方は睡眠時無呼吸症候群がもたせません。睡眠中に無呼吸を繰り返すことで眠りが浅くなり、日中の眠気をきたします。労働災害や交通事故の原因になり、長期に及ぶと高血圧や心疾患、糖尿病、頭痛の原因にもなります。思い当たる方は受診して検査を受けてみてください。

パーキンソン病

手がふるえ、歩くときに前屈みになって、歩幅が狭く、手の振りがなくなり、顔の表情もかたくなるような病気です。人によって症状の出かたは様々です。内服治療で症状はある程度コントロールできます。手術が有効な場合もあります。治療には専門的な知識がいりますので、神経内科を受診してください。

むずむず脚症候群

じっと横になっている時に、脚に不快感が起こり、「脚を動かしたい」という強い欲求が現れます。この不快感は「むずむずする」「いたい」「かゆい」など、さまざまな言葉で表現されます。この病気は一般の方はもちろん医師の間でもまだあまり知られていないため、病院に行っても医師に理解してもらえないことも少なくありません。日本には現在200万人の患者がいるといわれています。生活習慣の改善や適切な薬で症状を軽くすることができます。

脳卒中

急に手足が動かない、感覚が麻痺する、言葉がうまく話せない、意識がなくなる、などの症状を起こします。症状がでてから早い時期に治療を開始すると後遺症が少なくてすみますので、このような状態になられたときにはできるだけ早く医療機関を受診されることをおすすめします。過去に脳梗塞にかかった事がある方は、再発の危険性が高いので定期的に受診し予防薬の服用を続けましょう。

また、夏の暑い時期は体の水分が不足し、血液がどろどろになって血管がより詰まりやすくなります。水分をこまめにとり脳卒中予防につとめましょう。



## 第4回 健康教室 開催

第4回健康教室を  
7月15日に開催しました。

今回は「気になる「乳がん」のはなし」というテーマで、当院理事長の今村一郎医師が講師を務めました。

乳がんの特徴・検査方法・治療方法などに関する内容で講義を行い、また、予約先着10名の方には無料でマンモグラフィー検査を実施しました。

受講された方からは「初めての参加で大変参考になりました。ぜひ娘にも説明したいです」「初めて乳がん検査をしました。これを機に定期検査を受ける意識付けができました」「説明がとても分かりやすく本当に勉強になりました。また参加させていただきます」「とても



分かりやすいお話でした。検査の重要性を再認識しました。また参加したいです」などの嬉しいお声をいただくことができました。

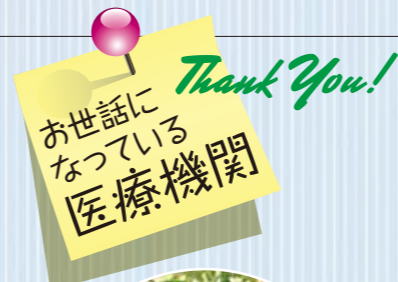
今回の健康教室によって一人でも多くの方に、乳がんの早期発見・早期治療の重要性を感じていただけたら幸いです。



## 次回 第5回 健康教室 開催のお知らせ

- 日 時：平成23年9月14日(水)午後2時より
- 場 所：当院新館6階 研修室
- テーマ：「医者の不養生～ぼくの病歴～」
- 講 師：当院最高顧問・小林尚志

本人が経験した高血圧、狭心症、痛風、腰痛ヘルニア、虚血性心疾患、血尿などの病気と楽しく付き合う方法をお話いたします。  
今回は受付先着10名様に骨密度の検査を実施いたします。  
おやつなどもご用意しておりますので、皆様のご参加を職員一同、心よりお待ちしております。



## いぬお病院

副院長  
いぬお あきふみ  
犬尾 明文 先生



院長  
いぬお さだふみ  
犬尾 貞文 先生

今村一郎先生と私は学年が一緒で、先生とは小学校4年生の時に塾で知り合って以来の付き合いになります。一郎先生はいわゆる「竹馬の友」と呼べる数少ない親友の一人で、中学、高校でも親元を離れ6年間一緒に寮生活をして過ごした仲です。その意味では人生の半分以上を共にしているといっても過言ではないでしょう。私が小学校の頃の今村病院は今の外来棟しかなく、そこに入院施設と一番最上階に院長先生の居宅が入っていました。いつもその居宅に遊びに行き、当時珍しかったプロジェクター式の大画面テレビを見たり、一階の外来の待ち合い室に降りては患者さんが待っている横でスケートボードをして遊んだりしていたことを思い出します。

今となってはそのようなことも想像できないほど今村病院は大きくなり、大変忙しく、地域の拠点病院として多くの患者さんを抱えるようになりました。いぬお病院からも多くの患者さんがお世話になっていて、いつでも気持ちよく対応していただいているのでとても心強く思っています。

いぬお病院も従来の統合失調症の患者さんとはより、ストレス社会に多い「うつ病」や最近では「あがり症」や「赤面症」などの治療にも成果を上げていて多くの患者さんに来てもらっています。お互いに地域医療を支える病院としてがんばっていききたいものです。（筆者：副院長 犬尾 明文 先生）

- 住所：鳥栖市萱方町110
- 電話：0942-82-7007
- ホームページ：www.inuo.jp
- 診療科目：精神科、心療内科
- 診療時間/休診日

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00～12:00	○	○	○	○	○	○
14:00～17:00	○	○	○	○	○	○
休 診 日	日曜日・祝日					

